学校番号	２０２

令和８年度　芸術科

教科	芸術科	科目	音楽演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌唱」「器楽」について年間を通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシート・実技テストで評価します。
・音楽の学習は、仲間と共に様々な音楽経験をすることで価値あるものとなり、感性が豊かになります。
・音楽が、生涯みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願い、音楽の幅を広げて楽しむことができるようにしていきたいと考えています。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

【知識及び技能】

曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫したり、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴いたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、音楽文化を尊重し、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽文化の多様性について理解している。(知識) ・創意工夫や表現上の効果を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽で表している。（技能）	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、様々な知識や技能を関連させどのように表すかについて独自の表現意図を深めたり、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	アカペラに挑戦	【歌唱】 「WINDING ROAD」 「輝く未来」等	a:【知】様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解を深めている。 【技】他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 b:リズム、旋律、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように歌唱表現するかについて表現意図をもっている。 c:ハーモニーを奏でることに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 振り返りレポート	演奏の聴取 観察
	ピアノ弾き歌いに挑戦	【歌唱・器楽】 「チェリー」 「3月9日」等	a:【知】楽器の音色や奏法との関わりや、様々な表現形態による器楽表現の特徴について理解を深めている。 【技】ピアノの奏法、身体の使い方、表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付け、歌唱や器楽で表している。 b:音色・リズム・構成を知覚しそれらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように歌唱表現・器楽表現するかについて表現意図をもっている。 c:楽器の音色や奏法との関わりについて関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 振り返りレポート 観察	演奏の聴取 観察

2学期	合唱の喜び	【合唱】 「心の瞳」 「春に」等	a:【知】様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解を深めている。 【技】他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 b:リズム、旋律、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように歌唱表現するかについて表現意図をもっている。 c:ハーモニーを奏でることに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 振り返りレポート	演奏の聴取 観察
	ギターアンサンブル	【器楽】 「ミッキーマウスマーチ」 「空飛ぶ宅急便」等	a:【知】楽器の音色や奏法との関わりや、様々な表現形態による器楽表現の特徴について理解している。 【技】ギターの奏法、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 b:旋律・音色・リズム・テクスチュアを知覚しそれらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように器楽表現するかについて表現意図をもっている。 c:楽器の音色や奏法との関わりについて関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	発表	発表 振り返りレポート 観察	発表 観察

	グループアンサンブル	【歌唱・器楽アンサンブル】 グループ自由課題 「奏」 「ホールニューワールド」等	a:【知】楽器の音色や奏法との関わりや、様々な表現形態による器楽表現の特徴について理解を深めている。 【技】他者との調和を意識して演奏する技能を身に付け、歌唱または器楽で表している。 b:旋律・音色・リズム・強弱・構成を知覚しそれらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように歌唱表現・器楽表現するかについて表現意図をもっている。 c:楽器の音色や奏法との関わりについて関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 発表	ワークシート 発表 振り返りレポート 観察	 発表 観察
3学期	演奏会を企画しよう	【歌唱・器楽アンサンブル】 グループ自由課題	a:【知】楽器の音色や奏法との関わりや、様々な表現形態による器楽表現の特徴について理解を深めている。 【技】他者との調和を意識して演奏する技能を身に付け、歌唱または器楽で表している。 b:旋律・音色・リズム・強弱・構成を知覚しそれらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように歌唱表現・器楽表現するかについて表現意図をもっている。 c:楽器の音色や奏法との関わりについて関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 発表	ワークシート 発表 振り返りレポート 観察	 発表 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度